



認知症高齢者などへの見守りを!

健康福祉課長寿介護係

☎ (25) 1186

健康福祉課地域包括支援センター

☎ (25) 1182

認知症とは

認知症は誰でもかかりうる脳の病気です。発症する最大の原因は加齢です。認知症の一手手前の段階である軽度認知障害(MCI)の場合は、健康な状態に戻る可能性があります。発症した場合、徐々に認知機能が低下していきませんが、早期発見・早期治療により進行を遅らせることが可能です。

認知症のかたへの接し方

認知症のかたに接するときには、自尊心を傷つけず、安心感が持てるよう笑顔で話しかけましょう。また、たくさん情報を一度に伝えると混乱するので、相手の正面から簡潔にゆっくり話すようにしましょう。

徘徊について

認知症が進行すると、人によっては徘徊行動があらわれる場合があります。本人は目的があつて歩いている場合が多いのですが、途中で自宅が分からなくなり、行方不明に

なると高齢者自身が危険にさらされるほか、家族などへの心身の負担は大きなものになります。そこで、GPS購入助成(※1)と見守りシール(※2)を交付しています。

見守りの目を増やす(協力者・店募集中)

高齢者の見守り(見守りネットワーク)へのご協力をいただいている事業所が現在94店舗あります。

高齢者のかたを見守っていただいたり、高齢者のかたが行方不明になった時に無理のない範囲で一緒に捜索をしていただいたりしています。

ご協力いただけるかたは、地域包括支援センターまで連絡をお願いします。

見守りネットワーク登録シール



店や自宅の玄関に貼っていただくステッカーです



(※1) 位置情報検索システム(GPS)助成金

GPS 機器および附属品の購入費や、新規契約に必要な加入料および登録手数料を助成します。

対象者

- 65 歳以上で、認知症による徘徊^{はいかい}が認められるかた
- 40 歳以上65 歳未満で介護認定をされたかたのうち、認知症などによる徘徊が認められるかた
- そのほか、市長が認めるかた

助成額

上限 2 万円まで (対象者 1 人につき 1 回まで)

※月々の使用料や検索費用などは利用者負担です。

申請先

- 健康福祉課長寿介護係
- 市民課
- 各連絡所



(※2) 見守りシール交付

QR コード付き見守りシールを無料で配布します。QR コードを読み取ると、行方不明者捜索専用のインターネット掲示板に接続でき、行方不明者の早期発見につながります。

対象者

- おおむね 65 歳以上のかた
- 40 歳以上 65 歳未満で、介護認定をされたかたのうち、認知症などによる徘徊が認められるかた
- そのほか、市長が認めるかた

申請先

- 健康福祉課
地域包括支援センター
- 市民課
- 各連絡所



見守りシール